

### 3.5.1 (P142) 「名詞」を修飾する“至少”などの用法に関して

#### 1. 概要の説明

“至少”の修飾対象は、「選択的な他の要素を想定できる要素であること」が必要です (P143)。

この原則の下、修飾対象が「名詞」である場合、その「名詞」が「主語」の位置または「目的語」の位置のいずれに配置されるかによって、“至少”をその「名詞」の直前に置くことができるか否かが異なります。また、「数量詞」（“一个”など）の有無によってもそれが異なります。

具体的には、次のとおりです。

- ① [ 至少+数量詞+名詞 ] + [ 動詞 ] + [ 目的語 ] ⇒ (○)  
(主語)
- ② [ 至少 + 名詞 ] + [ 動詞 ] + [ 目的語 ] ⇒ (○)  
(主語)
- ③ [ 主語 ] + [ 動詞 ] + [ 至少+数量詞+名詞 ] ⇒ (○)  
(目的語)
- ④ [ 主語 ] + [ 動詞 ] + [ 至少 + 名詞 ] ⇒ (▲)  
(目的語)
- ⑤ [ 主語 ] + [ 至少 ] + [ 動詞 ] + [ 名詞 ] ⇒ (○)  
(目的語)

③は“病句”ではないのですが、⑤の「名詞」の前に「数量詞」をつけた形の方がよりスムーズです。

上記①～⑤の“至少”を、“仅”、“只”に置き換えた場合についてですが、上記③の形が“病句”になりますが、ほかは“至少”の場合と同様です。

#### 2. 例文

上記「名詞」に「数量詞」以外の数字（例えば「第1」）、方向を表す語（例えば「上」）が含まれているか否かは、“至少”をその「名詞」の直前に置くことができるか否かの結論に影響を与えません。

なお、数字（例えば「第1」）、方向を表す語（例えば「上」）が含まれている場合、基本的に複数の要素が想定されることとなります。

**【A】**

: 少なくとも[金属部分]が、突起部分をなす。

中-1: 至少 一个 金属部分 为 突起部分。 (○) ※

中-2: 至少 金属部分 为 突起部分。 (○)

※ 前提は“金属部分”が複数存在すること。意味は、と一致していない。

**【B】**

: 少なくとも[第一部分]が、突起部分をなす。

中-1: 至少 一个 第一部分 为 突起部分。 (○) ※

中-2: 至少 第一部分 为 突起部分。 (○)

※ 前提は“第一部分”が複数存在すること。意味は、と一致していない。

**【C】**

: 少なくとも[上面]が、突起部分をなす。

中-1: 至少 一个 上表面 为 突起部分。 (○) ※

中-2: 至少 上表面 为 突起部分。 (○)

※ 前提前提は“上表面”が複数存在すること。意味は、と一致していない。

**【D】**

: 突起部分が、少なくとも[金属部分]をなす。

中-1: 突起部分 为 至少 一个 金属部分。 (○) ※

中-2: 突起部分 为 至少 金属部分。 (▲)

中-3: 突起部分 至少 为 金属部分。 (○)

※ 前提は“金属部分”が複数存在すること。意味は、と一致していない。

**【E】**

: 突起部分が、少なくとも[第一部分]をなす。

中-1: 突起部分 为 至少 一个 第一部分。 (○) ※

中-2: 突起部分 为 至少 第一部分。 (▲)

中-3: 突起部分 至少 为 第一部分。 (○)

※ 前提は“第一部分”が複数存在すること。意味は、と一致していない。

**【F】**

: 突起部分は、少なくとも[上面]にある。

中-1: 突起部分 在 至少 一个 上表面。 (○) ※

中-2: 突起部分 在 至少 上表面。 (▲)

中-3: 突起部分 至少 在 上表面。 (○)

※ 前提は“上表面”が複数存在すること。意味は、と一致していない。

以上